

話題 街に ひろう



2



1

第30回うしくかっぱ祭り



1. 「河童ばやし踊りパレード」に参加する子どもたち
2. 毎年恒例の「よさこい鳴子踊り」
3. あいさつする大久保太一常陸太田市長
4. スコップを三味線代わりにして、演奏する常陸太田市の「天下野和華衆」の皆さん
5. 色麻町の皆さんが着ていた宮城県の復興Tシャツ
6. あいさつする伊藤拓哉色麻町長
7. 2階からの眺めはバツグン！大好評のロンドンバス
8. 「河童ばやし踊りパレード」の「各事業所・団体の部」で優勝した牛久第三中学校
9. 「行政区の部」で優勝した新地行政区
10. 11. 息の合った踊りや華やかなみこしがパレードを彩りました



4



3



6



5

7月30日、31日の2日間、「うしくかっぱ祭り」が花水通りなどを会場に開催されました。今年で30回目を迎えた「うしくかっぱ祭り」。オープニングセレモニーでは、東日本大震災で亡くなられた方々に黙とうが捧げられました。また、被災した姉妹都市の茨城県常陸太田市、親善友好都市の宮城県色麻町の皆さんも多数出席。大久保太一常陸太田市長が「震災の際は、ご支援ありがとうございました。常陸太田市はこれから梨やぶどうが旬です。ぜひ遊びに来てください」とあいさつ。伊藤拓哉色麻町長は「ご支援ありがとうございます。これからも牛久市と交流し、絆を深めていきたいです」とあいさつをし、同市長、同町長から池辺勝幸市長に感謝状が渡されました。メインイベントの「河童ばやし踊りパレード」のコンテストでは、「事業所・団体の部」で牛久第三中学校が見事優勝。また、「行政区の部」では、新地行政区が息の合った踊りで優勝しました。



河童ばやし踊りパレードコンテスト入賞団体

	7月30日(土) 各事業所・団体	7月31日(日) 各行政区
優勝	牛久第三中学校	新地
準優勝	牛久第二中学校	東みどり野
第3位	向台小学校	緑ヶ丘
特別賞	団結賞 医療法人社団 常仁会 牛久愛和総合病院 牛久第一中学校	かわはら台 神谷二区
	触れ合い賞 常陸太田市 宮城県色麻町	上池台 みどり野
	ハッスル賞 うしくかっぱ体操普及員 (株) 長寿館	北部 城中
	ハッピー賞 牛久市民生委員・児童委員協議会連合会 牛久市商工会女性部・牛久市青色申告会女性部	小坂団地 第8岡見
	はりきり賞 下根中学校 (株) 関電工 人材育成センター	東岡見 小坂

ごあいさつ

「第30回うしくかっぱ祭り」開催にあたりましては、皆様方の深いご理解と多大なるご尽力を賜りましたことに厚く御礼申し上げます。

30回を迎えた今年も、2日間とも大勢の方にご来場いただき、無事に終了することができました。これもひとえに、会場周辺の皆様や、各関係機関の皆様のご理解とご協力のおかげと心より感謝申し上げます。

うしくかっぱ祭り実行委員会では、今後もさらなる発展を目指し、創意工夫しながら、盛大に開催していきたいと考えておりますので、皆様のお一層のご協力とご支援をお願い申し上げます、お礼のあいさつとさせていただきます。

第30回うしくかっぱ祭り実行委員会

会長 柿沼 忠

放射能汚染に対して 国・東京電力へ要望

8月18日、池辺勝幸市長は市が行う放射能汚染の除染活動などに掛かる費用の補填^{ほてん}および、農作物などに与えた損害の完全賠償、さらに、子どもたちの被曝^{ひばく}状況のサンプリング検査の実施などについて、小泉国土交通大臣政務官と共に東京電力(株)に要望を行いました。

また、同日経済産業省には、市が行う放射能汚染対応費用の負担に対する国の補助を第三次補正に組み入れることを強く要望しました。これに対し、中山経済産業大臣政務官からは「善処させていただきます」と返答がありました。

中学生平和使節団派遣

7月21日、市保健センターで牛久市中学生平和使節派遣事業として広島市に派遣される中学生25人が参加して、結団式が行われました。

池辺勝幸市長は「戦争の悲惨さを知り、考えるきっかけになればと思います」と話しました。平和使節代表の市川あすかさん(牛久二中)は「現地で多くのことを学び、戦争の悲惨さを知って多くの人に伝えていきたいです」と決意の言葉を述べました。生徒たちは、結団式の後、3



決意の言葉を述べる平和使節代表の市川さん

日間の日程で広島市の平和記念資料館見学や被爆体験者の講話などを聞き、戦争の悲惨さや平和、命の尊さを肌で感じてきました。



1. 東京電力株廣瀬常務取締役(写真右)に要望書を渡す池辺市長



2. 中山経済産業大臣政務官(写真右)に要望書を渡す池辺市長

ピザを通じて思い出作り



焼きたてのピザに子どもたちも興味津々

7月24日、牛久運動公園駐車場で「親子一緒に石窯でおいしいピザをつくろう!」が行われ、親子30組が参加しました。このイベントは、牛久青年会議所次世代育成委員会が主催し、食への感謝と茨城産食材の安全性を再確認する目的で実施。石窯体験やまき割りには市内を中心に活動している芸術家グループ「TLOC^{トリック}」が協力し、ピザの具には、市内の若手農業者グループ「UFOK^{ユーフォー}クラブ」が栽培した新鮮野菜が使用されました。参加者の野崎ひかるさんは「お店のとは違い生地がカリカリしておいしかった」と話し、焼きたてのピザを家族と一緒に堪能しました。

真夏に熱いライブ

7月24日、市中央生涯学習センター文化ホールで中高生ライブ「フレッシユライブ フェス2011」が開催されました。今年で3回目となるこのライブは、中高生が企画・運営・出演するライブイベントです。大勢の観客を前に、出演者からは「こんなに大きな会場でライブができるなんて感無量です」と喜びの声が聞かれました。会場には出演者の家族や友人たちが応援に掛けつけ、ライブを盛り上げました。

最後に行われた観客からの人気投票では、上位2組のバンドがうっかつ祭りのライブステージ出場権を獲得しました。



若者たちの熱い演奏が会場を盛り上げました



日本赤十字社茨城県支部の永見事務局長(写真右)に渡された義援金

被災地へ届け！市民の善意

東日本大震災の被災地を支援するため、牛久市が市民の皆さんに呼び掛けた義援金がこのほど、市役所を訪れた日本赤十字社茨城県支部の永見事務局長に池辺勝幸市長から手渡されました。これまで集まった義援金は584万円。永見事務局長は「牛久市も被災されているが、たくさんさんの義援金をありがとうございます。牛久市の皆さんの善意に因るため、被災された地域の方々に確実にお届けします」と話しています。義援金は引き続き、市内の各金融機関で9月30日まで受け付けています。

東部地区の光サービスの早期提供開始を要望

8月11日、野口憲副市長が、東日本電信電話(株)茨城支店に対して、牛久市東部地区の光サービス(Bフレッツ)の早期提供開始について要望しました。

野口副市長は、東部地区の大半が、低速なインターネット接続を強いられ、大きな情報格差が生じている状況を説明し、また、住民の皆さんも、光サービス開始を強く望んでいることを訴えました。町原副支店長からは、「実現できるよう本社に要望を伝えます」との回答をいただきました。



要望書を受け取る町原副支店長(写真左)

「青年農業士」に認定

7月27日、地域農業の担い手であり、地域の若手リーダーとして活躍しているとして、城中町在住の栗山^{まさし}さんが県から「青年農業士」として認定されました。栗山さんは、若手農業者グループの「UFOクラブ」に所属し、米やとうもろこし、メロンなどを栽培しています。

「青年農業士」として、若い農業者組織のリーダー的活動、新しい農業技術の積極的な導入などの役割を担う栗山さん。今後の活躍がますます期待されます。



県から「青年農業士」に認定された栗山さん(写真右)

全国大会出場報告

7月22日、県立牛久高等学校の卓球部、陸上競技部、柔道部の生徒たちがインターハイなど全国大会への出場報告に来庁しました。卓球部団体は今回が初のインターハイ出場。また、9月に埼玉で行われる「全日本ジュニア柔道体重別選手権」に出場する柔道部の酒井瞳さんは「昨年よりも良い成績を残したいです」と意気込みを語りました。



各大会での活躍が期待される県立牛久高等学校の生徒の皆さん

小学校通学区単位で 意見交換会を開催

市では、地域のさまざまな課題を市政運営に反映させることを目的として、小学校通学区単位で意見交換会を実施しました（下表）。意見交換会では、各行政区役員の方々と池辺勝幸市長をはじめ市役所各部長などが、市の施策や地域の諸問題について活発な意見を交わし、市と行政区相互の情報交換が行われるとともに課題に対する共通理解が図られました。

また、このほかに、行政区ごとの意見交換会も実施しました（左表）。
問い合わせ 市政秘書課 ☎ 内線 3201

行政区ごとの意見交換会

行政区	開催日	参加人数
下町	6月24日(金)	14人
上柏田	7月2日(土)	3人
久野	7月5日(火)	5人
小坂団地	7月7日(木)	8人
下根ヶ丘	7月10日(日)	22人

小学校通学区ごとの意見交換会

小学校区	参加行政区	開催日	参加人数
牛久小	上町、下町、刈谷、城中、新地、秋住団地	6月30日(木)	14人
向台小	南部、向台、緑ヶ丘、東区、みどり野、東みどり野	7月8日(金)	18人
中根小	栄西、猪子、むつみ、一厚東、一厚西、下根、大中、竹の台、ひたち野、びゅうパークひたち野、ひたち野東	7月12日(火)	28人
牛久第二小	本町、田宮、つつじが丘、第2つつじが丘、エスカードビル、神谷二区	7月13日(水)	20人
岡田小	栄町、下根ヶ丘、東下根、東岡見、上柏田、中柏田、下柏田、松ヶ丘、上太田、岡見、第八岡見、上池台	7月13日(水)	22人
ひたち野うしく小	北部、東猫穴	7月15日(金)	10人
奥野小	小坂、小坂団地、向原、奥原、中央、大和田、久野、報徳、島田、正直、井ノ岡、桂	7月17日(日)	26人
神谷小	栄東、神谷、かわはら台、柏田台、女化、女化西	7月26日(火)	23人

茨城県南男子ソフトボール大会

5月1日・8日の2日間、阿見町総合運動公園で「第11回茨城県南男子ソフトボール大会」が開催されました。市からは栄スピリッツが参加。初戦を大勝すると波に乗り、決勝戦で取手市のチームと戦いましたが、もう一步のところまで惜敗。しかし、市代表として大いに活躍してくれました。



準優勝した「栄スピリッツ」

第33回全日本高齢者武道大会 で準優勝！

6月6日、日本武道館で「第33回全日本高齢者武道大会」が開催され、牛久町在住の新井晶さん(右写真)が、剣道A組で見事準優勝に輝きました。この大会は55歳以上の武道愛好家が修練の成果を競い合う大会で、当日は全国から600人を超える参加者が集まりました。

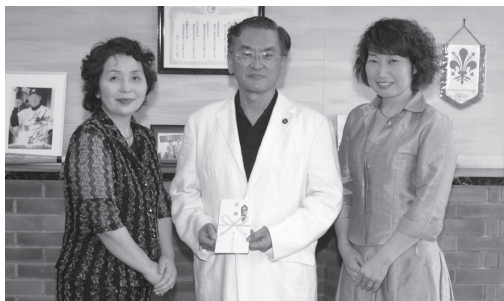


新井さんは並み居る強豪を次々と破り、決勝戦へ進出。決勝では高知県代表選手と一進一退の攻防の末、惜しくも敗れてしまいましたが、準優勝という結果を収めました。新井さんは、10月に熊本県で開催される「ねんりんピック2011熊本」にも、茨城県代表チームの監督兼大将として出場する予定です。

寄付金のご協力ありがとうございます

多くの皆さんから寄付金を頂きました。「ふるさと応援寄附金」については、市の災害被害活動支援のために使われます。

7月27日、NPO法人ポノポノクラブから「ポノポノクラブ1周年チャリティイベント」の会場で募った3,030円が「ふるさと応援寄附金」として寄付されました(下写真)。



7月15日、シダックス株式会社から「ふるさと応援寄附金」として50万円が寄付されました。同社は、東日本大震災の被災地で、食事の提供などの支援活動も行っています(下写真)。



7月28日、東洋大学附属牛久高等学校の吹奏楽部から「第46回定期演奏会」の会場で募った8万4,549円が牛久市社会福祉協議会に寄付されました(左写真)。

このコーナーでは、市民の皆さんから寄せられたイラストや俳句、川柳などを紹介しています。なお、お便りには住所と氏名、電話番号を記入してください。また、匿名希望の方は、その旨記入してください。ペンネームもOKです。

あて先：〒300-1292牛久市中央3-15-1 「広報うしくちょっと休憩」係

Eメール shimin@city.ushiku.ibaraki.jp

ちょっと
休憩
ぶれいく

皆さんのお便りから

短歌・俳句・川柳コーナー

初蟬に思わず耳を傾けり

下根町 藤田さん

青空やゴーヤの緑眺めけり

栄町 増田さん

庭に咲くキュウリのカーテン美味しいな

さくら台 月田さん

朝焼けにご先祖さまに挨拶を

女化町 砂押さん

手伝いをいやがる夫にきくくすり

大吟醸がうんと言わせた

栄町 大坂さん

6月のゴッ多市の「みどりのカーテン講習会」で「みどりのカーテン」は最大で10度の温度低減効果があると勉強しました。

会場でプレゼントされたゴーヤの苗を自宅の窓際に植え、日光を遮り窓を開け、風通しを良くして少しでも節電に役立てたらと思います。そして、おいしいゴーヤをご近所へおすそ分け。チョッピリ欲張りな夏を過ごしたいです。

神谷 長澤さん



南・犬塚さん

イラスト、俳句、川柳など、毎月たくさんのお便りありがとうございます。紙面の都合上、全てを掲載できない場合がありますが、今後もたくさんのお便りをお待ちしています。